

# 海外研究派遣研究者募集要領

公益財団法人 吉田科学技術財団

科学技術に関する共同研究または研究推進のため、海外に出張する研究者に対し、選考委員会において審査の上、航空運賃を助成します。

## ( 1 ) 対象分野

化学部門、ただし、化学分野を広範囲に捉えます。(例：物理化学・有機化学・無機化学・材料化学など。)

## ( 2 ) 応募の資格

次の各項の資格を具備する者としてします。

- ①大学院修士課程在籍または、これと同等以上の学力を有する者。
- ②大学院生である場合は、博士課程後期課程で博士論文を申請中の者。
- ③受入機関の承諾を得ている者。または、申請時交渉中で受入の承諾を得る見込みのある者。
- ④海外において、研究するのに十分な語学力を有する者。

## ( 3 ) 出張期間

原則として満1ヶ年以内

## ( 4 ) 助成額

航空運賃については、実情を勘案して決定します。

## ( 5 ) 報告の義務

帰国後、出張中における研究成果、生活環境、その他意見等に関する報告書の提出を求めます。

## ( 6 ) 選考の基準

- ①海外で長期の研究活動を行う適性を有すると認められる者であること。
- ②特に将来発展性のある新しい研究分野(境界領域を含む)の開拓に役立つ研究であること。
- ③若手の研究者に重点をおき、原則35歳未満までとする。

## ( 7 ) 応募の方法

所定の申請書に必要事項記入の上提出して下さい。その際所属の国公立大学、国公立研究機関等の責任者の推薦と出張承諾の確認を得た上、国際研究集会との往復文書等(コピーで可)を添付の上、正1部、副2部(副はコピーで可)、合計3部を提出して下さい。

(申請用紙は当財団ホームページにて掲載しております。 <http://yoshida-zaidan.or.jp/josei/> )

## ( 8 ) 選考の方法

当財団の選考委員会で選考の上、決定します。

## ( 9 ) 募集の締切日

申請書は締切日必着にて提出して下さい。

	締切り月日	対象出発日	選考結果の通知
第1回	4月30日	9月30日まで	6月上旬
第2回	7月31日	12月31日まで	9月上旬
第3回	10月31日	3月31日まで	12月上旬
第4回	1月31日	6月30日まで	3月中旬

## ( 10 ) 申請書の提出先

〒102-0076 東京都千代田区五番町5-6 ビラカーサ五番町404

公益財団法人 吉田科学技術財団 TEL: (03) 3263-4916 FAX: (03) 3263-5098

E-mail: yoshida-fst@yoshida-zaidan.or.jp

### \*個人情報の取り扱いについて

申請に係る個人情報の取り扱いにつきましては、審査の為選考委員に開示するほかは公表致しません。  
なお、採択決定分につきましては、財団年報で氏名及び所属を公表致します。

以上

整理番号	
------	--

受付番号	
------	--

## 海外研究派遣研究者申請書

平成 年 月 日

公益財団法人 吉田科学技術財団  
理事長 吉田 眞也 殿

申請者氏名 \_\_\_\_\_ 印 (男・女)  
(ローマ字) \_\_\_\_\_ (国籍: \_\_\_\_\_)  
生年月日 \_\_\_\_\_ 年 月 日 ( \_\_\_\_\_ 歳)

所属機関部局・職名 (学部・学科などなるべく 詳しく記入して下さい)	
所属機関所在地 (電話・Faxには市外局番 を入れて下さい)	〒 _____ 電話 _____ Fax _____ E-mail _____
自宅住所 (電話・Faxには市外局番 を入れて下さい)	〒 _____ 電話 _____ Fax _____
最終学校名・卒業年月日	
学位名・授与大学名・ 取得年月日	
現在の研究分野 (なるべく具体的に)	
取得資格 (例: TOEIC)	

下記研究機関において研究を行うため、貴財団の海外研究派遣研究者に採用されたいので申請します。

1. 研究機関	名称: 所在地:
2. 共同研究者又は研究指導者 (該当分に○印)	氏名: 職名: 専攻:

3 相手側の受入通知	有 (主な往復文書写添付)				
4.相手側からの経費 援助の有無	有 (金額)	航空費	研究費	滞在費	無
5.出張に対する希望額	航空費 円				
6 出張の期間	日間	自	平成 年 月 日	至	平成 年 月 日
7.本海外研究の目的及び必要性 (特に当該機関で行なわなければならない理由)					
8.今回の渡航が必要となった経緯を含めての研究歴について (現在までの主な発表論文、受賞等についても記入して下さい。代表的な原著論文 1 篇の別刷り 1 部を添付して下さい。)					

(注: 過去に本研究に関し国際共同研究 (留学を含む) の経験があれば記入して下さい。)

9. 受け入れ研究機関における研究計画（具体的に記入して下さい。）

10. 本海外研究について  
他機関への申請状況

11. 当財団への過去5年間の  
申請状況

12. 最近5年間の渡航歴（出張先・目的・期間等）について。

◎所属機関長の推薦状出張承諾書

1. 推薦の理由

2. 出張の承諾

上記申請者が貴財団の海外研究派遣研究者に採用された場合、申請期間の海外出張を承諾します。

平成 年 月 日

所属機関長職・氏名

職 印

◎注意

本申請書は必ず所属機関長の推薦と承諾を得て、正1部、副2部、計3部提出して下さい。

財団記入欄	① 選考日	② 採用・不採用	③ 助成金額 円
-------	-------	----------	-------------